

EVENT REPORTS

8/26 (日)
木とのふれあい祭 in さいたま市岩槻区



恒例の木組みジャングルジムワークショップをさいたま市の木材市場にて行いました。相変わらずの人気でしたが、今年は緑の女神様も登場し、夏休み最後の休日を楽しむ子供たちで賑わいました！

毎月第2月曜日の朝8時45分
こしがやエフエム「ハロ〜じゅんぺいの越谷ジャンプ！」



「ハロ〜じゅんぺいの越谷ジャンプ！」と題して、地元「こしがやエフエム」周波数 86.8 にて番組コーナーを持つ事になりました。越谷の旬なトピックスを畔上目線で紹介するコーナーです。毎月第2月曜日の朝8時45分から放送しています！

UPCOMING EVENT

11/18 [SUN] 秋の宿場まつり

日時：11月18日(日曜) 午前10時〜午後4時
場所：越谷駅東口日光街道沿い及びその周辺

越ヶ谷宿では第七回秋の宿場まつりを開催します。当日は歩行者天国になる予定です。櫛組では、日光街道沿いで木組みのジャングルジムワークショップを行います。みなさまお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。心よりお待ちしております。

11/23~25 [FRI~SUN] こしがや水辺の祭典

日時：11月23日(金)~25日(日) 10:00~日没
場所：越谷レイクタウン大相模調節池周辺

越谷レイクタウン駅からほど近い、レイクサイドにて水辺の祭典2018が開催されます。レイクタウン10周年と合わせて水辺エリアが賑わいます。櫛組ではワークショップエリアで廃材利用のプランターワークショップを行う予定です！

スタッフ一同
おまちしております！



NHK ハルさんの休日放送

古民家カフェを舞台にしたNHK人気ドラマ「ふるカフェ系・ハルさんの休日」に、弊社で改修のお手伝いをさせていただいた、はかり屋のキッシュカフェ「minette(ミネット)」が選ばれました！7月末に決定し、夏休み中に取材と台本が完成。8月末に本番と慌ただしいスケジュールの中、はかり屋メンバーが一丸となってドラマと向き合いました。

想定外だったのは、畔上の出演が意外と多かったという事です。カフェが主役のドラマという事で、完全に他人事でしたが、台本を見ると「はかり屋」の管理人役で登場していました。しかもはかり屋の建築についての歴史や解説も含まれており、かなりのセリフ量ではありませんか(汗)



案の定、撮影当日は、俳優の渡部豪太さんを目の前に何度もNGを出す始末となり、大変ご迷惑をお掛けしました。心配しておりましたが、9月19日と21日の放送では上手く編集されていて、大変良いドラマに仕上がっていました。地域の方やお客様からも「見ましたよ！」と多くの反響をいただき、翌日からはカフェに行列が出来るほどお客様がみえました。改めてテレビの影響力の大きさに驚かされました。



俳優デビュー!?



埼玉県 63 市町村キーマンに選出！

熊谷市で開催されました、熊谷圏オーガニクスフェス2018の中で、埼玉県63市町村のキーマンとして、僭越ながら越谷市代表に何故か？畔上を選出されました。はかり屋で展示販売されている越谷アートダールマと共に顔が展示されております。ちょっと怖いです。



埼玉県
全63市町村の
キーマン

僕も展示
されてるよ！



まちづくり奨励賞受賞

毎年開催されており、日本建築士会連合会主催のまちづくり賞に「はかり屋」の一連のプロジェクトを応募したところ、まちづくり奨励賞を受賞致しました。大賞を逃し残念ではありますが、小さな規模でのまちづくりが評価され、大変嬉しく思っております。建築士の全国大会で発表します。



大学での授業スタート

母校で木造建築の授業を持って今年で8年目になります。木造住宅の基本の基本を教える製図の授業が今年も始まりました。これからは再度最先端になる木造技術を若い学生達にしっかりと伝えていきたいと思っております。



櫛組ホームページリニューアル！



www.keyakigumi.co.jp

前号でもご紹介しましたが、櫛組のホームページをリニューアル致しました。ブログや現場報告もまめに更新する事を誓いつつ、楽しい家づくり情報を発信して参ります！是非一度、サイトをのぞいてみてください！

あとがき

今号も最後までお読みいただき、ありがとうございました。順声平語では記事を書いている最中に台風の被害にあり、急遽内容を変更しました。被害に合われたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。台風と共に急に季節も変わり目を迎えております。皆さま方にはどうぞご自愛いただき、今年の残り3ヶ月をお過ごしください。 順平



10月1日の未明、関東地方に台風24号が最接近しました。大型の台風で勢力を保ったまま、日本列島を縦断した今回の台風によって、日本列島では甚大な被害がもたらされました。弊社のお客様からも何件かの被害報告がありました。人的被害がなく、ホッとした反面、建物や工作物の作り方については「まさか」と思うような塀の壊れ方や、物置の倒れ方に唖然としました。 建物を作る時には、ある程度の風圧力

順声平語

「第七回」 台風の教訓から学ぶ

や地震力に耐えうる構造計画と計算に基づいて設計・施工をしております。逆にフェンスや物置などの工作物については、経験則に基づいた施工がほとんどです。フェンスや物置本体には耐力があつたとしても、設置場所や設置方法によっては被害が避けられません。なかなか完璧な計算、施工は机上論になってしまいますが、外部への影響の大きい外構物、工作物の施工に関しては尚一層の検討が必要であり、壊れにくさだけでなく、修繕のしやすさも重要な点になると思います。 災害は恐ろしいものですが、色々な事を私たちに教えてくれるものでもあります。あらゆる事を今回の台風被害から学ばせていただきました。

常に想定外や万が一を意識した、設計・施工を心がけなければ！

